

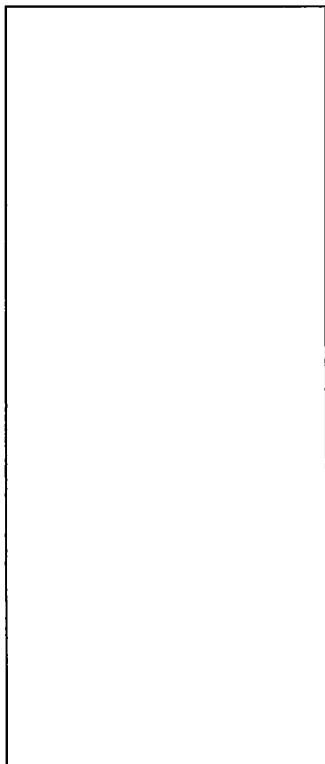
## ナザレ

### いなかももの

いなかから都会に出でくると、ことばのちがいで

苦労することがあります。いなかにはどんなよいこと

があるか考えて、つぎの空白に書いてください。



## ナザレのイエス

イエスさまがどこで生まれたかと聞くと、たいてい

の人は、マタイによる福音書1〜2章と、ルカによ

る福音書2章にもとづいて、ユダヤのベツレヘムと

答えるでしょう。でも、聖書をもっとよく読んで見る

と、マルコによる福音書も、パウロの手紙も、ヨハネ

による福音書も、この事について何も言っていない

ただ、イエスがガリラヤのナザレの出身である事を

述べるだけです。

聖書の中で、イエスさまはたびたび「ナザレのイエ

「ス」と呼ばれています。ところが、ユダヤの人びとに  
対して、イエスさまがキリストである事を証明する  
ためには、どうしても、イエスさまがダビデ王の子孫  
で、ベツレヘムで生まれなくてはいけなかったのです  
(ヨハネ7・42)。

ナタナエルは、フィリポから、イエスさまがナザレ  
の人と聞いて、「ナザレからよいものが出るだろうか」  
と言いましたが、フィリポから、「来てみなさい」と言  
われて、イエスさまに従うようになりました。

イエスさまは自分がナザレの出身であるからとい  
って、はずかしく思う事はありませんでした。むしろ、

都会に住んでいて自分は正しく生活してきたとほこ  
っている人をきらわれました。イエスさま自身もこの  
人たちからけいべつされていきました。

私たちも、どこの出身かによつて人を差別しない  
よう気をつける必要があります。どこの出身である  
うと、同じ人間なのです。

